

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【堀江小学校】

<第3学年：名人さんに学ぼう>



地域に住まわれている伝統文化を受け継いでいる方々を講師に迎え、伝統文化体験を行った。受け継ぐ人の思いや願いに触れながら、その技を教わり、単元の終末では、実際に自分たちでやってみるという学習を展開した。子どもたちは、伊予漫才、剣舞、詩吟、書道、太極拳の体験活動を行った。初めての体験ではあったが、どの子どもも、目を輝かせながら生き生きと学習することができた。伝統文化のよさや、それを受け継ぐ人の思いや願い、人の温かさに触れることで、堀江の地域で育つことへのうれしさや堀江の町の一員としての所属感が高まり、堀江の町をもっと素敵な町にしていきたいという思いを強くもつことができた。

<第5学年：未来へつなげよう米作り>



堀江地区出身の上松栄吾がよりよい稲を探し求め、松山平野に広めた「栄吾米」ともち米作りを体験した。児童は「栄吾米について調べる」「田植え」「育ちの観察」「かかし作り・かかし立て」「稲刈り」稲わらを使った「しめ縄作り」などに取り組むことができた。学校支援コーディネーターを中心に、地域やPTAの方々の協力を得て、児童はすばらしい体験ができた。収穫した「栄吾米」は「食べて元気に」のご飯とみそ汁作りの学習に使用した。さらに、もち米は今年度1～6年生がお世話になった地域の人たちに5年生が届け、お礼の気持ちを伝えた。児童は、これらの活動をとおして、SDGsの目標のうち、1「貧困をなくそう」、2「飢餓をゼロに」、11「住み続けられるまちづくりを」、15「陸の豊かさを守ろう」について考えることができた。